

平成26年第11回定例教育委員会会議

- 1 日 時 平成26年11月14日（金曜日）
午後2時00分～午後2時48分
- 2 場 所 中央図書館 2階 集会室
- 3 出席委員 委員長 武川 行 男
委員 齊藤 久 也
委員 簗輪 菊 雄
教育長 森 元 州
- 4 欠席委員 委員 大久保春美
- 5 署名委員 委員 簗輪 菊 雄
- 6 説明職員 教育部長 山岸 仁 史 水谷公民館長 冨塚 一 資
教育部長 今井 寛 水谷東公民館長 本間 直子
理事兼 友光 範之 水子貝塚資料館長兼 島村 敏昭
生涯学習課長事務取扱 難波田城資料館長事務取扱
教育政策課長 木村 久志 学校給食センター所長 鳥海 謙一
生涯学習課副課長 加藤 秀之
学校教育課長 斉藤 宏
小中学校連携教育推進担当課長 辻口 幸恵
教育相談室長事務代理 内海 幸一郎
鶴瀬公民館副館長 堀井 正幸
南畑公民館長 坂間 道夫
- 7 傍聴者 0人

8 議題及び議事の概要

日程第一 議事事項

議案第32号 平成26年度富士見市一般会計補正予算案について
〔顛末〕 原案のとおり議決した。

議案第33号 公の施設の指定管理者の指定について
[顛末] 原案のとおり議決した。

日程第二 報告事項

- (1) 平成26年度全国学力・学習状況調査結果の市HPの公表について
- (2) 富士見市立市民総合体育館調査報告書(事務所棟・エントランスホール)
について
- (3) 富士見市いじめ防止条例(案)について

その他

- (1) 平成26年度生涯学習ガイドブックの発行について
- (2) 第25回スポーツフェスティバルについて

会議の進行状況

- 教育委員長 開会宣言（午後2時00分）
事務局 前回の会議録朗読
教育委員長 署名委員に簗輪菊雄委員を選任します。

日程第一 議事事項

議案第32号 平成26年度富士見市一般会計補正予算案について

【説明】

- 教育委員長 提案説明を教育長お願いします。
教育長 提案理由を説明。
生涯学習課長 資料に基づき説明。
水谷公民館長 資料に基づき説明。

【質疑内容概要】

- 教育委員 生涯学習課・文化財保護費（埋蔵文化財の発掘調査・整理調査）の発掘場所についてお聞きします。
生涯学習課長 市内全域になります。
教育委員 水谷公民館・工事請負費（空調機）について、以前に多目的ホールを利用した際に、空調機の音が大きかったのですが、今回の工事で更新されるのでしょうか。
水谷公民館長 今回の工事で更新します。
教育委員 水谷公民館・工事請負費（給排水管・衛生設備）には、温水洗浄便座の設置は含まれていますか。
水谷公民館長 多目的トイレに設置します。
教育委員長 「議案第32号 平成26年度富士見市一般会計補正予算案について」を議決してよろしいでしょうか。
〔各委員賛同〕
教育委員長 「議案第32号 平成26年度富士見市一般会計補正予算案について」は議決されました。

議案第33号 公の施設の指定管理者の指定について

【説明】

- 教育委員長 提案説明を教育長お願いします。
教育長 提案理由を説明。
生涯学習課長 資料に基づき説明。

【質疑内容概要】

- 教育委員 来年度より、中央図書館及びふじみ野分館の指定管理者が変更になる場合、現在行われている閉架図書へのＩＣタグの貼付作業はどうなるのでしょうか。
- 生涯学習課長 指定管理者が変更になった場合は、新規管理者が貼付作業を引き継ぎます。
- 教育委員 図書館の指定管理者が変更になる場合、現在働いている職員はどうなるのでしょうか。
- 生涯学習課長 指定管理者募集の業務仕様書において、現在働いている職員のうち、希望する者の雇用に努めるよう定めておりますが、このことについて、今後も引き続き新規管理者に求めてまいります。
- 教育委員長 「議案第３３号 公の施設の指定管理者の指定について」を議決してよろしいでしょうか。
- 〔各委員賛同〕
- 教育委員長 「議案第３３号 公の施設の指定管理者の指定について」は議決されました。

日程第二 報告事項

(1) 平成２６年度全国学力・学習状況調査結果の市ＨＰの公表について

【説明】

学校教育課長 報告事項（１）資料に基づき説明。

【質疑内容概要】

- 教育委員 割合・百分率・小数倍に関する文章の表現を整理する必要があると思います。
- 学校教育課長 表現の整理を検討します。
- 教育委員 当該調査の質問紙調査結果において、「肯定的な回答が５割未満の項目」として、「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。」及び「今住んでいる地域の行事に参加している。」が挙がっています。市内全校では５割未満になったかもしれませんが、地域で防災訓練を積極的に行っている学校の児童生徒は肯定的な回答の割合が大きいのではないのでしょうか。
- 学校教育課長 細かい資料は用意しておりませんが、委員がご指摘されたような学校では「今住んでいる地域の行事に参加している。」に肯定的な回答をした生徒が、市の平均を大きく上回る結果になっております。
- 教育委員 中学校の質問紙調査結果において、９割以上の生徒が「数学ができるよ

うになりたいと思う。」と回答したのに対して、「数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考える。」と回答した生徒は5割未満になっています。

先生が、定期的に授業の中で実例を示すことで、生徒が自主的に数学を日常生活で活用できるようになるのではないのでしょうか。

その他

(1) 平成26年度生涯学習ガイドブックの発行について

【説明】生涯学習課長 資料に基づき説明。

(2) 第25回スポーツフェスティバルについて

【説明】生涯学習課長 資料に基づき説明。

教育委員長 閉会宣言 (午後2時48分)